

令和7年度 新規

土地改良事業計画書

水利施設等保全高度化事業
(畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備型))

さよしかちく
佐夜鹿地区

事業主体	静岡県
------	-----

	目	次	
第1章 目 的	1	6. 級地別土地利用区分	16
第2章 地域及び地積	1	7. 土地配分計画	17
第1節 地 域	1	第3節 用水計画	17
第2節 地 積	1	1. 計画基準	17
第3章 現 況	2	2. 計画かんがい方式	17
第1節 気象及び海象	2	3. 計画用水系統	17
1. 一般気象	2	4. 計画用水量	17
2. 特殊気象	2	5. 水源計画	18
3. 海 象	3	第4節 排水計画	21
第2節 土地状況	3	1. 計画基準雨量	21
1. 地形、土壌及び浸食の程度	3	2. 計画排水方式	21
2. 土地分類	4	3. 計画排水系統	21
3. 土地利用の状況	4	4. 計画排水量	21
4. 土地所有の状況	5	5. 排水対策	21
第3節 水利状況	5	6. 湛水検討	22
1. 用水状況	5	第5節 道路計画	22
2. 排水状況	7	1. 道路及び索道	22
3. 河川状況	9	2. 路線配置図	22
第4節 道路現況	9	第6節 農用地造成計画	23
1. 道路概況	9	1. 農用地造成計画	23
2. 主要道路一覧表	9	2. 土壌改良	23
第5節 地域農業の概況	10	第7節 洪水調節計画	23
1. 産業別就業人口	10	1. 計画基準雨量	23
2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の 分散状況並びに専兼業別農家数	10	2. 計画洪水量及び調節量	23
3. 動力農機具及び主要家畜頭数	11	3. 貯水池	23
4. 主要作物作付状況	12	4. 洪水調節検討	24
5. 農業の動向	13	5. 管理計画	24
第6節 地域環境の概況	13	第8節 干拓計画	24
第4章 一般計画	14	第9節 農用地整備計画	24
第1節 事業計画の要旨	14	1. 区画整理	24
1. 要 旨	14	2. 暗渠排水	25
2. 事業別面積	14	3. 客 土	25
第2節 営農計画及び土地利用計画	14	4. 農地保全	25
1. 営農計画の概要	14	第10節 老朽ため池改修計画	26
2. 土地利用区分	14	1. 洪水吐改修計画	26
3. 作付方式	15	2. 堤体補強計画	26
4. 生産計画	15	3. 取水施設改修計画	26
5. 労働改善計画	16	第5章 主要工事計画	27
		第1節 用水施設	27
		1. 貯水池	27
		2. 頭首工	27

3. 揚水機	28	第3節 換地計画樹立の基本方針	37
4. 用水路	28	1. 従前の土地の地積の基準	37
5. その他かんがい施設	28	2. 用途別予定地積	38
第2節 排水施設	28	3. 農用地集団化の方針	38
1. 排水水門	28	4. 非農用地の換地方針	38
2. 排水機	28	第4節 土地の評価及び清算の方法	39
3. 排水路	29	1. 評価の方法	39
4. その他排水施設	29	2. 清算の方法	39
第3節 道路及び索道	29	第5節 換地計画樹立の年度計画	39
1. 道路	29	第6節 換地処分の特則	39
2. 索道	29		
第4節 農用地造成	30	第10章 事業費の総額及び内訳	40
1. 農用地造成工	30	第11章 効用	41
2. 土壌改良	31	第12章 関連する事業	41
第5節 洪水調節施設	31	第13章 現況・計画図面	41
1. 貯水池	31	1. 計画一般図	42
2. 頭首工及び導水路	31	2. 計画平面図	43
第6節 干拓施設	32	3. 土地利用計画図	48
1. 堤防	32		
2. 潮止め	32		
3. 付属施設	32		
4. 埋立	32		
第7節 農用地整備施設	32		
1. 区画整理	32		
2. 暗渠排水	33		
3. 客土	34		
4. 除礫	34		
5. 農地保全	34		
第8節 老朽ため池改修施設	35		
1. 貯水池	35		
2. 堤体補強施設	35		
第6章 附帯工事計画	35		
第7章 工事の着手及び完了の予定時期	35		
第8章 環境との調和への配慮	36		
第9章 換地計画の概要	37		
第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方	37		
第2節 換地区の設定	37		
1. 換地区の名称, 所在, 面積	37		
2. 換地区を設定する理由	37		

第1章 目 的

本地区は、掛川市北東部の丘陵に広がる茶園地帯である。牧之原用水や基幹的農道の整備は完了しているものの、未整備の茶園が多く、急傾斜の園地は農作業の機械化を妨げ、すれ違いのできない狭小な農道が営農を不効率なものとしている。

本事業により、区画整理を行い園地を整備をすることで乗用機械の導入を促進して営農の効率化を図ると共に、併せて農道を整備して走行環境を改善する事で効率的な輸送を確保し、安定的な農業の継続を推進していく。

第2章 地域及び地積

第1節 地域 (第1表)

事業名	地域
水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備型))	掛川市佐夜鹿

第2節 地積 (令和6年11月 現在) (第2表)

事業名	現況地目	田	畑	樹園地	山林・原野	その他	計	備考
	市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備型))	掛川市	0.9	-	4.4	4.8	0.1	10.2	
合計		0.9	-	4.4	4.8	0.1	10.2	

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	浜松	かんがい期	かんがい期	非かんがい期	非かんがい期	計又は平均		備 考	
観測期間	1991～2020	5月～9月		10月～4月					
平均気温(℃)		24.2℃		11.6℃		16.8℃			
降水量	平均(mm)	998.6mm		844.7mm		1,843.3mm			
	基準年(mm)	803.1mm		581.4mm		1,384.5mm			
降水日数	平均(mm)	50日		52日		102日			
	基準年(mm)	41日		49日		90日			
根雪期間		月 日 ～ 月 日		日間					
無霜期間		3月23日～		12月1日		日間			
最多風向		WNW		最大風速 (風向)		瞬間最大 SSE 42 m/S			

2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
浜松																
観測期間	数量	年月日	発生率	数量	年月日	発生率	数量	年月日	発生率	数量	年月日	発生率	数量	年月日	発生率	
M.37年～R5年																
最大日雨量(mm)	344.1	M43.8.9	1/254	323.5	R5.6.2	1/158	308.2	M44.8.4	1/111	301.1	S16.7.12	1/95	280.5	R4.9.23	1/59	
最大時間雨量(mm)	85.5	S57.11.30	1/63	82.5	H6.9.17	1/49	78.0	R4.7.26	1/33	72.5	S50.10.7	1/21	71.0	S12.7.14	1/18	
最大連続雨量(mm)	690.5	S49.7.5 ～20	1/183	688.1	S43.8.4 ～10	1/179	628.2	M38.6.10 ～28	1/101	624.4	S7.9.4 ～18	1/97	521.4	S13.6.24 ～7.5	1/36	
最大連続干天日数(日)	71.0	S14.11.23 ～S15.2.19	1/203	71.0	S48.11.11 ～S49.1.20	1/203	57.0	S50.12.10 ～S51.2.4	1/44	55.0	S3.12.25 ～S4.2.17	1/35	54.0	S17.11.18 ～S18.1.10	1/32	

3. 海象

※該当なし

(第3表-3)

観測所名	観測期間	既往最高位 (m)	さく望平均満潮位 (m)	上下弦平均満潮位 (m)	平均潮位 (m)	上下弦平均干潮位 (m)	さく望平均干潮位 (m)	既往最低位 (m)	備考
	年～年								
実測値									

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目 傾斜区分	田						畑・その他						受益地標高(m)		備考		
		1/1000 以下	1/1000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3°～ 8°	8°～15°			15° ～ 20°	20° 以上	計		最高	最低
										8°～10°	10°～15°	8°～15°						
水利施設等保全 高度化事業 (畑地帯総合整備事 業(畑地帯総合整備 型))	面積 ha						-	1.0	7.2	2.0					10.2	248.2	171.6	
	比率 %						-	9.8	70.6	19.6					100			
	面積 ha																	
	比率 %																	
合計	面積 ha						-	1.0	7.2	2.0					10.2			
	比率 %						-	9.8	70.6	19.6					100			

(第4表-1-2)

項目 土壌統(区)名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表										面 積 (ha)		備考	
	土 壤 断 面								堆積様式	母 材	事 業 名			
	色	腐植	礫層	酸化沈殿物	土 性						泥炭層, 黒泥層 及び グライ層	水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備型))		計
					表土	下 層		土						
				一層	二層	三層	...							
倉真2統	黄褐色	あり	あり	なし	L	CL			なし			9.8	9.8	
計												9.8	9.8	

※該当なし

(第4表-1-3)

事業名	区分	土 壌 の 流 亡 率				年 平 均 流 亡 速 度				ガ リ 浸 蝕 の 程 度		備 考
		0	0~ 25%	25~ 50%	50% 以上	0	3mm 未 満	3~ 5mm	5mm 以 上	申 程 度 の も の	大 なる も の	
	面積 (ha)											
	比率 (%)											

2. 土地分類

※該当なし

(第4表-2-1)

級地別	農 用 地 造 成										計	備 考	
	一級地	二 級 地				三 級 地				四 級 地			
(ha)		※ (ha)	3° ~8° (ha)	8° ~12° (ha)	12° ~15° (ha)	※ (ha)	15° ~20° (ha)	20° ~25° (ha)	25° ~30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)	(ha)	
市町村名													
計													※は傾斜以外の 要因によるもの

※該当なし

(第4表-2-2)

級位別	干 拓				計	備 考
	一級地	二級地	三級地	四級地		
市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
計						

3. 土地利用の状況

(令和6年11月 現在)

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採草 放牧地 (ha)	原 野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	樹園地 (ha)	茶 園 (ha)	その 他の 樹園地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
水利施設等保全 高度化事業 (畑地帯総合整備事 業(畑地帯総合整備 型))	掛川市	0.9				4.4		-			4.8	0.1	10.2	
														-
														-
	合 計	0.9	-	-	-	4.4	-	-	-	-	4.8	0.1	10.2	

4. 土地所有の状況

(令和6年11月 現在)

(第4表-4)

事業名	所有別		個人所有	部落所有	市町村所有	国所有	計	備考
	区分							
水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備型))	面積 (ha)		10.1		0.1		10.2	
	受益者数 (人)		43				43	
	筆数 (筆)						-	
	権利関係						-	
	備考 (関係戸数)						-	
合計	面積 (ha)		10.1		0.1		10.2	
	受益者数 (人)		43				43	
	筆数 (筆)						-	
	権利関係						-	
	備考 (関係戸数)						-	

第3節 水利状況

1. 用水状況

※該当なし

(1) 用水系統

※該当なし

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

※該当なし

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権 (最大)		慣行水利権		延べ取水量 m ³ /S	備考
		ha 以上		～ ha		ha 未満		箇所	ha	箇所	m3/S	箇所	m3/S		
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha								
	貯水池														
	井堰														
	自然取入口														
	揚水機														
	その他														
合計															

(イ)改修を要する施設一覧表

※該当なし

(第5表-2)

事業名	項目	施設名又は箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年又は更新年	改修を必要とする理由	備考
	施設名							
	貯水池							
	井堰							
	自然取入口							
	揚水池							
	用水路							
	その他							
合計								

(3)用水に関する被害状況

(ア)用水不足による被害状況

※該当なし

(第5表-3-1)

事業名	系統名 項目	かんがい面積 (ha)	現況必要水量 (千m ³)	不足水量				平均減産量 (t)		備考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量		作物名	減産量 (t)	
				平均 (m ³ /S)	基準年 (m ³ /S)	平均 (千m ³)	基準年 (千m ³)			
合計										

(イ)その他の被害状況

※該当なし

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい面積 (ha)	水温(°C)		水質	被害量 (t)	備考
			最高	最低			

(4)ため池決壊の場合の想定被害状況

※該当なし

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (百万円)						備考	
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用 施設	公共 施設	家屋 その他	計		
合計												

2. 排水状況

※該当なし

(1)排水系統

※該当なし

(2)排水施設

(ア)排水方法一覧表

※該当なし

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計		排水慣行 (m ³ /S)	現況排水能力 (m ³ /S)	備考
			500ha 以上		500ha~100ha		100ha 未満						
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha			
	自然	排水路											
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
	計												
	合計												

(イ)改修を要する施設一覧表

※該当なし

(第5表-5)

事業名	項目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	施設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備考
	施設名								
	自然	排水路							
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計								
合計									

(3)排水に関する被害状況

※該当なし

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)	湛水状況				乾湿状(ha)						平均減産量		備考
				湛水深 (m)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m3)	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)	
								乾	湿	乾	湿	乾	湿			
			平均													
			基準年													
			平均													
			基準年													
合計		0.0	平均													
			基準年													

3. 河川状況

(1) 河川の状況

※該当なし

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾配	断面	計画洪水量 (m ³ /S)	既往最大洪水量 (m ³ /S)	備考

(2) 洪水に関する被害状況

※該当なし

(第5表-8)

項目 河川名	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第4節 道路現況

1. 道路概況

掛川市が管理する道路にて、利用している。

2. 主要道路一覧表

※該当なし

(第6表)

No.	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員(m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総	農	林	漁	鉱	建	製	道熱電	運通	飲卸	金保	不	サ	公	そ	備 考	
	数 (人)	業 (人)	業 (人)	業 (人)	業 (人)	業 (人)	業 (人)	供気 給ガ 業水ス (人)	信 輸業 (人)	食小 売店業 (人)	険 融業 (人)	動 産 業 (人)	ー ビ ス 業 (人)	務 (人)	の 他 (人)		
掛川市	60,805	4,171	26	23	9	3,959	20,316	394	3,736	10,175	991	582	11,407	1,393	3,623	平成27年 国勢調査	
計	60,805	4,171	26	23	9	3,959	20,316	394	3,736	10,175	991	582	11,407	1,393	3,623		
比率(%)	100.0	6.9	0.0	0.0	0.0	6.5	33.4	0.7	6.1	16.7	1.6	1.0	18.8	2.3	6.0		

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(第7表-2)

項目 市町村名	農 林 業 経 営 体 数 (経営体)	経営耕地広狭別農家数 (経営体)							1経営体当たり平均農用地面積 (ha)						耕地の分散状況		専兼業別農家戸数 (戸)			備 考					
		0.5	0.5	1.0	2.0	3.0	5.0	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	1 戸 当 り 団 地 数	団 地 当 り 面 積	専 業	兼 業								
		ha	~	~	~	~	ha										第 1 種	第 2 種							
掛川市	1,439	469	363	225	120	155	107																	・田、畑面積 2020センサス ・経営耕地広狭別農家数(経営体)2020センサス ・1経営体当たり平均農用地面積 (ha) 耕地面積/農林業経営体数 ・耕地の分散状況 表記なし ・専兼業別農家戸数(戸) 2015センサス	
計	1,439	469	363	225	120	155	107																		
比率(%)	100.0	32.6	25.2	15.6	8.3	10.8	7.5																		

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 市町村名	動力農機具										主要家畜								備考	
	トラクター		動力田植機		コンバイン						乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏			
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (羽)	戸数 (戸)										
掛川市	1,107	936	699	675	529	495					1,185	17	1,123	15	×	3	339,867	8	動力農機具 2015センサス 主要畜産 2020センサス	
計	1,107	936	699	675	529	495					1,185	17	1,123	15	0	3	339,867	8		
100戸当たり数量(台)	118		104		107														台/戸数	
利用戸数割合(%)	65.0		46.9		34.4						1.2		1.0		0.2		0.6		戸数/農林業経営体数×100	

4. 主要作物作付状況

(第7表-4)

市 町 名		掛川市		計	平均	作付率 (%)	備 考	
総耕地 面積 (ha)		4,850		4,850	4,850			
総本地 面積 (ha)		4,625		4,625	4,625			
区 分 作物名		作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10 a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10 a)			
田	表作	水稻	1,046	522	1,046	522	23%	2020年農林業センサス ・総耕地面積 ・水稻 ・トマト ・レタス 総本地面積の算定 $3,700 / 3,880 = 0.95361$ ・総耕地面積×0.95361 総本地面積 本地面積記載最終年度 第37次 静岡農林統計年報(H元)P30 参照
	裏作	レタス	46	2,535	46	2,535	1%	
小 計		1,092		1,092				
畑	トマト		14	9,390	14	9,390	0%	
	小 計		14					
樹園地	茶							
	小 計							
計		1,106		1,092		24%		
市町村別延べ作付率(%)		24%						

5. 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農 家			土 地			主要作物			大家畜			動力農機具			地域指定等	備 考
		B (H27)	A (R2)		B (H27)	A (R2)	作物名	B (H27)	A (R2)	家畜名	B (H27)	A (R2)	農機具名	B (H27)	A (R2)		
変化 の 状況 (C年 を100 とする 指数)	総農家数	86	68	耕地	110	95	水稻	99	44	乳用牛	86	93	耕運機及び トラクター	83	-	A:現在 令和2年 (農林業センサス2020) B:平成27年 (農林業センサス2015) C:平成22年 (農林業センサス2010)	
	専業農家数	139	-	田	129	117	大豆	103	94	肉用牛	-	78	動力防除機	-	-		
	第一種兼業 農家数	64	-	畑	124	115	レタス	133	300	豚	72	-	動力田植機	73	-		
	第二種兼業 農家数	64	-	樹園地	93	74				採卵鶏	1,004	1,024	自脱型 コンバイン	84	-		
	農 業 従事者数	74	-														
変化 の 理由	社会経済の発展や農業構造の 発展が進み、他産業への就労 機会の増大により総農家数が 減少傾向にある。			基盤整備等による変化			営農形態の変化			生産環境の変化			労働不足による大型機械の 導入				

第6節 地域環境の概況

本地域は、山林地帯の中に茶園が存在している地域である。
本地区は引き継ぎお茶の栽培を計画しており、事業完了後も周辺の自然と調和した農業が営まれることが期待される。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要旨

本事業により、区画整理を行い園地を整備をすることで乗用機械の導入を促進して営農の効率化を図ると共に、併せて農道を整備して走行環境を改善する事で効率的な輸送を確保し、安定的な農業の継続を推進していく。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備型))												計 (ha)	備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	樹園地 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	樹園地 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)		
区画整理 農業用排水整備			9.8		0.4	10.2							10.2	
計			9.8		0.4	10.2							10.2	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

普通煎茶の生産基盤地区として、区画整理を行い乗用機械の導入を促進して営農の効率化を図る。併せて、農道整備を実施し、走行環境を改善する事で効率的な輸送を確保し、安定的な農業の継続を推進する。

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分 区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備型))	現況	0.9				4.4		5.3	4.8		0.1	10.2	
	計画					9.8		9.8			0.4	10.2	
計	現況					4.4		5.3		-	0.1	10.2	
	計画					9.8	-	9.8		-	0.4	10.2	

3. 作付方式

播種○ 定植△ 収穫□

(第9表-2)

事業名	項目	地目	分 区 作物	1 年 目												2 年 目											
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備型))	現況	樹園地	茶																				
(普通煎茶)																											
計画	樹園地	茶																									
		(普通煎茶)																									

4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当り収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳		備考
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減量	単位面積当り収量増加	
	地目名																
水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備事業(畑地帯総合整備型))	水田																
	樹園地	茶	一番茶	6.6	8.9	2.3	68.8	100.0	77.0	77.0		5.1	6.9	1.8	1.8		
			二番茶	4.3	5.8	1.5	44.8	65.2	101.0	101.0		4.3	5.9	1.5	1.5		
			秋冬番茶	4.3	3.8	-0.5	44.8	42.7	137.0	137.0		5.9	5.2	-0.7	-0.7		
計			15.2	18.5	3.3						15.3	17.9	2.6	2.6			

7. 土地配分計画

※該当なし

(第9表-6)

項目 区分	配分戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)						計	備 考
		田	輪換耕地	畑			計		
				普通畑	牧草畑	樹園地			

第3節 用水計画 ※該当なし

1. 計画基準

※該当なし

2. 計画かんがい方式

※該当なし

3. 計画用水系統

※該当なし

4. 計画用水量

(1)かんがい用水

※該当なし

(第10表-1-1)

項目 種別 系統名	面積 (ha) 事業名 水利施設等保 全高度 化事業 (畑地帯 総合整備 事業(畑 地帯総合 整備型))	水田かんがい			畑地かんがい			田 畑 輪 換					消 費 水 量 (m ³ /日)	損 失 量 (m ³ /S)	粗用水量		備 考
		普通期	代掻期	面 積 (ha)	1日当り 計画平均 かん水深 (m ³ /日)	平均 間断 日数 (日)	面 積 (ha)	水 田 かん がい			畑 地 かん がい						
								普通期	代 掻 期	面 積 (ha)	1日当り 計画平均 かん水深 (mm/日)	平均 間断 日数 (日)			面 積 (ha)		
																計画平均 単位用水 量 (mm/日)	

(2) 営農飲雑用水

※該当なし

(第10表-1-2)

区分	利用目的	対象面積			日当り給水量		補給回数	関係戸数	備考
		事業名			単位給水量	最大給水量			
				計					

5. 水源計画

(1) 水利用計画

※該当なし

(第10表-2)

項目 区分	消費水量 a (mm/d)	有効雨量 b (千m3)	純用水量 c=a-b (千m3)	粗用水量 d=α(1-a) (千m3)	現況利用可能水量			不足量		水源保存量		水源 工種	備考
					水源名	取水地点 利用可能量 e (千m3)	田畑面 利用可能量 f (千m3)	純不足量 g=c-f (千m3)	全不足 水量 h=d-e (千m3)	水源名	水量 (千m3)		

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

※該当なし

(第10表-3)

項目 貯水池名	流域面積 (km ²)		かんがい面積 (ha)			有効貯水量 (千m ³)	利用貯水量 (千m ³)	利用回数 (回)	最大取水量 (m ³ /s)	備考
	直接	間接	田	畑・その他	計					
計		-								

(イ) 井堰及び自然取入口

※該当なし

(第10表-4)

項目 取水施設	河川名	流域面積	かんがい面積 (ha)			取水量		渇水量 (m ³ /s)	備考
			事業			最大 (m ³ /s)	平均 (m ³ /s)		
			地区内	地区外	計				
							-		

(ウ) 揚水機

※該当なし

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)			所要水量		揚水機			備考
		事業			最大 (m ³ /s)	平均 (m ³ /s)	実揚程 (m)	揚水量 (m ³ /s)	台数 (台)	
		地区内	地区外	計						

(エ)用水路

※該当なし

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最 通 水 量 (m ³ /s)	延 長 (m)	構 造	備 考
	水利施設等保全高度化事業 (畑地帯総合整備型)						
	地区内	地区外	計				

(オ)その他の水源

※該当なし

(3)水温水質

※該当なし

第4節 排水計画

- 1. 計画基準雨量 1/10確率 24~101mm/h
- 2. 計画排水方式 開渠
- 3. 計画排水系統 ※該当なし
- 4. 計画排水量

※該当なし (第11表-1)

排水系統名	受益面積 (ha)			流域面積 (ha)		基準雨量 (mm)	降雨による直接単位流出量 (m ³ /s)		基底流量 (m ³ /ha)		全洪水量 (m ³ /s)			単位排水量 (m ³ /s/ha)		備考
	事業			山地	平地		山地	平地	山地	平地		山地		山地	平地	
	農地	その他	計							自然排水	機械排水	自然排水	機械排水			
計																

5. 排水対策

(1) 排水水門

※該当なし (第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画排水量		排水本川			備考
		事業			排水量 (m ³ /S)	地区内たん水深 (m)	名称	計画降水量 (m ³ /S)	計画洪水位 (m)	
		農地	その他	計						

(2) 排水機

※該当なし (第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画排水量		排水機			備考
		事業			排水量 (m ³ /S)	地区内たん水深 (m)	名称	計画降水量 (m ³ /S)	計画洪水位 (m)	
		農地	その他	計						

(3)排水路

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (ha)	受益面積 (ha)			計排水量 (m ³ /S)	延長 (m)	構造	排水本川			備考
		水利施設等保全高度化事業(畑地帯総合整備型)						名称	計画降水量 (m ³ /S)	計画洪水位 (m)	
		農地	その他	計							
造成区域内排水路	1.2	1.0		1.0	0.103	331	U型側溝				
〃	4.0	2.0		2.0	0.314	448	U型側溝				
〃	1.7	1.6		1.6	0.136	255	U型側溝				
〃	9.6	5.6		5.6	0.888	1,252	U型側溝				

(4)その他

6. たん水検討

※該当なし

(第11表-5)

系統名	受益面積 (ha)	計画洪水量 (m ³ /S)	既設排水能力 (m ³ /S)	必要排水能力 (m ³ /S)	排水方式	標高			湛水状況(許容湛水位以上)			備考
						田面標高	計画外水位	最高外水位	最大湛水面積	計画内水位	最大湛水時間	

第5節 道路計画

1. 道路及び索道

(1)道路

(第12表-1)

項目 路線名	幅員 (有効)	延長 (m)	構造	既設道路との関係	備考
支線	3.0	1,554	As舗装		

(2)索道

※該当なし

(第12表-2)

項目 路線名	能力 (t/hr)	延長 (m)	接続道路名	備考

2. 路線配置図

※該当なし

第6節 農用地造成計画

1. 農用地造成計画

(第13表-1)

項目 地目名	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備考
樹園地	茶	8%		100m × 200m	改良山成工

2. 土壌改良

※該当なし

(第13表-2)

項目 区分	面積	土壌	pH		置換酸度 (V)	リン酸吸収 係数 (ma/100a)	ha 当り 所 要 量			備考
			H O	K C I			石 灰 (t)	リン酸質資材 (t)	有機質資材 (t)	

第7節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量

※該当なし

2. 計画洪水量及び調節量

※該当なし

(第14表-1)

地点	流域面積 (km ²)	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m ³ /s)	安全洪水量 (m ³ /s)	必要調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節の量 (m ³ /s)	ピーク時 調節後流量 (m ³ /s)	調節後 最大流量 (m ³ /s)	調節前後の 最大流量の差 (m ³ /s)	最大調節量 (m ³ /s)

3. 貯水池

※該当なし

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積		計画洪水量 (m ³ /s)	貯 水 量			計画調節 流量 (m ³ /s)	可能調節流量 (m ³ /s)	備考
	直接 (km ²)	間 接 (km ²)		有 効 (千m ³)	洪水調節容量 (千m ³)	多 目的 (千m ³)			

4. 洪水調節検討

- (1)河川改修計画との関係 ※該当なし
- (2)洪水調節が下流に及ぼす影響 ※該当なし
- (3)計画基準雨量以外の降雨についての検討 ※該当なし

5. 管理計画

- (1)管理機構 ※該当なし
- (2)ダム管理操作上の各種基準 ※該当なし
- (3)洪水調節要領 ※該当なし

第8節 干拓計画

※該当なし (第15表)

項目 名称	延長 (m)	計画高潮水位 (T.P.m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (mb)	備考

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1)区画形状

(第16表-1)

長辺 × 短辺	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田差 (cm)	備考
200m 100m	2.0	4.1	100%	-	

(2)表土扱い

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m3)	備考
3.5	施工後は茶園面積が増加することから、作土確保のため表土扱いを行う	60	27,000	

(3)末端道水路配置図

※該当なし

2. 暗渠排水

(1)暗渠排水

※該当なし

(第16表-3-1)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)名	基準雨量 (mm/day)	単位排水量 (l/s/ha)	計画後の 地下水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方式	備考
	事業名	計							

(2)心土破碎

※該当なし

(第16表-3-2)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)名	土壌硬度	備考
	事業名	計				

3. 客土

※該当なし

(第16表-4)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)名	減水深(mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a当り 客土量 (m3)	土壌の性質		備考
	事業名	計			現況	計画	現況	計画		受益地 (%)	採土地 [客土材料](%)	
					平均	平均	平均	平均				

4. 農地保全

(1)防災林

※該当なし

(第16表-5-1)

項目 区分	項目	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備考

(2)排水工

※該当なし

(第16表-5-2)

項目 区分	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量 (m3/s/ha)	全排水量 (m3/s)	

(3) 侵食(崩壊)防止工

※該当なし

(第16表-5-3)

施設名	項目	位置	支配面積 (ha)	機能	備考

第10節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量

※該当なし

(2) 計画洪水量

※該当なし

2. 堤体補強計画

※該当なし

3. 取水施設改修計画

※該当なし

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池

※該当なし

(第17表-1)

名称	型式	流域面積 (km ²)		位置	堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (千m ³)	基盤・地盤地質	貯水量 (千m ³)		備考	
		直接	間接						総貯水量	有効貯水量		
堤体												
洪水吐	型式	洪水量 (m ³ /s)	備考	取水施設	型式	取水量 (m ³ /s)	放流施設	型式	放流量 (m ³ /s)	備考		

2. 頭首工

※該当なし

(第17表-2)

名称	型式	堤体 (m)	堤長 (m)		取水位 (m)	取水量 (m ³ /s)	付帯施設	備考
			固定部	可動部				

3. 揚水機

※該当なし

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m ³ /S)	揚程 (m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径(mm)	台数(台)	型式	動力	台数(台)	

4. 用水路

※該当なし

(第17表-4)

項目 水路名	支配面積 (ha)			通水量 (m ³ /S)	延長 (m)			構造	勾配	主要構造物	備考
	0.0 0.0				総延長	開渠	その他				
	地区内	地区外	計								

5. その他のかんがい施設

※該当なし

(第17表-5)

施設名	項目	構造	規模	数量	備考

第2節 排水施設

1. 排水水門

※該当なし

(第18表-1)

項目 名称	位置	形式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m ³ /S)	備考

2. 排水機

※該当なし

(第18表-2)

項目 名称	位置	揚水量 (m ³ /S)	揚程 (m)		排水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	形式	口径(mm)	台数(台)	形式	動力	台数(台)	

3. 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	受益面積 (ha)			排水量 (m ³ /S)	延長 (m)			構造	備考
	水利施設等保全高度化事業 (傾地帯総合整備事業(傾地帯総合整備型))				総延長	開水路	その他		
	地区内	地区外	計						
造成区域内排水路	1.2		1.2	0.103	331	331		U型側溝	
〃	4.0		4.0	0.314	448	448		U型側溝	
〃	1.7		1.7	0.136	255	255		U型側溝	
〃	9.6		9.6	0.888	1,252	1,252		U型側溝	

4. その他排水施設

※該当なし

第3節 道路及び索道

1. 道路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 区分	路線名	幅員 (m) × 延長 (m)	構造	付帯構造物			最急勾配 (%)	同左の延長 (m)	最小曲線半径 (m)	備考
				名称	構造	数量 (箇所)				
支線	-	4.0 × 1,554	As舗装	-	-	-	19.5	364.2	-	

(2) 道路主要構造物

※該当なし

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模構造	延長 (m)	箇所数 (箇所)	備考

2. 索道

※該当なし

(第19表-3)

項目 名称	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原動機		備考
				型式	動力	

第4節 農用地造成

1. 農用地造成工

(1) 抜根

※該当なし (第20表-1)

区分	項目	樹種	樹径 (cm)	ha 当り 本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考

(2) 除礫

※該当なし (第20表-2)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha 当り 平均除礫量 (m3/ha)	面積 (ha)	工法	備考

(3) 開墾作業

(第20表-3)

区分	項目	面積 (ha)	工法	備考
地目	造成工法			
山林原野等	改良山成畑	4.5		
	計	4.5		

(4) 地目変換

※該当なし (第20表-4)

区分	項目	面積 (ha)	工法	備考
	計			

(5) 末端用水路等

※該当なし (第20表-5)

区分	項目	数量	規模	構造	備考
	計				

(6) 末端排水路等

※該当なし

(第20表-6)

区 分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考	
	計					

2. 土壌改良

※該当なし

(第20表-7)

区 分	項 目	面 積 (ha)	石 炭 量 (t)	りん 酸 質 資 材 量 (t)	有 機 質 資 材 量 (t)	備 考	
	計						

第5節 洪水調節施設

1. 貯水池

地区最末端に調整池を造成する。

2. 頭首工及び導水路

(1) 頭首工

※該当なし

(第21表-1)

名 称	集 水 面 積 (km ²)		位 置		計 画 洪 水 位 (m)	付 帯 施 設 備	備 考
			堤 長 (m)				
型 式	堤 高 (m)	固 定 部	可 動 部	計			

(2) 導水路

※該当なし

(第21表-2)

水路名	通 水 量 (m ³ /s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	備 考
		総 延 長	トンネル	そ の 他			

第6節 干拓施設

1. 堤防

※該当なし

(第22表-1)

項目 名称	型式 (m)	延長 (m)	構造				原地盤標高 (m)		備考
			堤頂標高 (m)	盛土高 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	

2. 潮止め

※該当なし

(第22表-2)

項目 名称	工法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考

3. 附属施設

※該当なし

4. 埋立

※該当なし

(第22表-3)

項目 名称	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m3)	施工方法	備考

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工区名	面積 (ha)	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量 千m3	面積 (ha)	土量 千m3	
佐夜鹿	4.5	100m×200m	50,415	3.5	27,000	

(2) 末端用水路等

※該当なし

(第23表-2)

区分	項目	数量	規模	構造	備考
	計				

(3) 末端排水路等

※該当なし

(第23表-3)

区分	項目	数量	規模	構造	備考
	計				

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

※該当なし

(第23表-4-1)

項目 区分	面積 (ha)		集水渠				吸水渠						集水渠出口以下の排水施設			備考	
	事業名	計	勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造	数量 (m/ha)		
		計															

(2) 心土破碎

※該当なし

(第23表-4-2)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当り標準除礫量 (m ³ /ha)	面積 (ha)	工法	備考
	計					

3. 客土

※該当なし

(第23表-5)

区分	面積 (ha)			客入土量 (m ³)	土取場土量 (m ³)	運搬距離 (km)	運搬方法	備考
	項目	事業	名計					
計								

4. 除礫

※該当なし

(第23表-6)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当り標準除礫量 (m ³ /ha)	面積 (ha)	工法	備考
計						

5. 農地保全

(1) 防災林

※該当なし

(第23表-7)

区分	項目	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備考
計							

(2) 排水路

※該当なし

(第23表-8)

区分	項目	延長 (m)	流量 (m ³ /s)	構造	備考
計					

(2) 侵食防止工

※該当なし

(第23表-9)

名称	項目	構造	数量	備考
計				

第8節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池

※該当なし

(第24表)

名 称		位 置						
堤 体	型 式	流 域 (km ²)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (千m ³)	天 端 幅 (m)	貯 水 量 (千m ³)	備 考
洪 水 吐	型 式	洪 水 量 (m ³ /s)	規 模 (m)	備 考	取 水 施 設	型 式	取 水 量 (m ³ /s)	備 考

2. 堤体補強施設

(1) 法面保護施設

※該当なし

(2) 漏水防止工

※該当なし

第6章 付帯工事計画

※該当なし

第7章 工事の着手及び完了予定時期

着 手 : 令和 7 年度
完了予定 : 令和 14 年度

第8章 環境との調和への配慮

造成工事の際、貴重な動植物が確認された場合は、捕獲して近隣の山林等に移動する。

また、工事施工中の騒音を抑制するため、空ぶかしの禁止やアイドリングストップ等の対策を行う。

第 9 章 換地計画の概要

第 1 節 換地計画を作成する上での基本的な考え方。

本事業の実施により、工事前の区画形状が大きく変更されるため、従前の土地の上に存する権利関係を工事後の土地の上に確定し、換地処分を行う必要がある。

換地計画を作成するにあたっては、農用地の集団化を図り、農業構造の改善することの目的から換地計画を定める必要がある

第 2 節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)	備考
佐夜鹿地区全工区	掛川市 佐夜鹿	4.5	
計		4.5	

2. 換地区を設定する理由

該当なし

第 3 節 換地計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準	備考
佐夜鹿地区全工区	土地改良事業計画確定の日の登記簿地積とする。また、確定の日から3ヶ月以内、士、測量士補又は、土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書をして申出があった場合は、その申出のあった地積とする。	

第 4 節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法

標準地比準方式

2. 清算の方法

増価額比例地積清算方式

第 5 節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区分 換地区名	一時利用地の指定予定年度	換地計画の決定予定年度	換地処分予定年度	備考
佐夜鹿地区全工区	令和 10年度～令和 12年度	令和 14年度	令和 14年度	

第 6 節 換地処分の時期に関する特則

本地区の全部について区画変更工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項で準用する同法第54条第2項ただし書きに基づき換地処分
きるものとする。

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

事業種目	事業量	事業費	備考
		千円	
区画整理	A= 4.1 ha	370,000	
農道	A= 8.3 ha	218,000	
小計		588,000	
農業生産基盤整備附帯事業	1.0 式	123,000	
小計		123,000	
その他			
測量及び試験費	1.0 式	77,000	
用地費及び補償費	1.0 式	41,000	
換地費		17,000	
小計		135,000	
合計		846,000	
事務費	1.0 式	41,000	
総事業費		887,000 千円	

第11章 効 用

(第27表)

事業名	区 分	増 加 見 込 効 果 額 (千円)	増 加 見 込 所 得 額 (千円)	備 考
水利施設等保 全高度化事業 (畑地帯総合整 備事業(畑地帯 総合整備型))	作物生産効果	1,243	2,749	
	国産農産物安定供給効果	321	-	
	営農経費節減効果	25,267	25,267	
	維持管理費節減効果	△ 528	△ 520	
	走行経費節減効果	28,426	-	
	地籍確定効果	125	-	総 費 用 (現在価値化) 637,081 千円
				総 便 益 額 (現在価値化) 913,600 千円
				総費用総便益 比 1.43
	計	54,854	27,496	

第12章 関連する事業

※該当なし

区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容

第13章 現況・計画図面

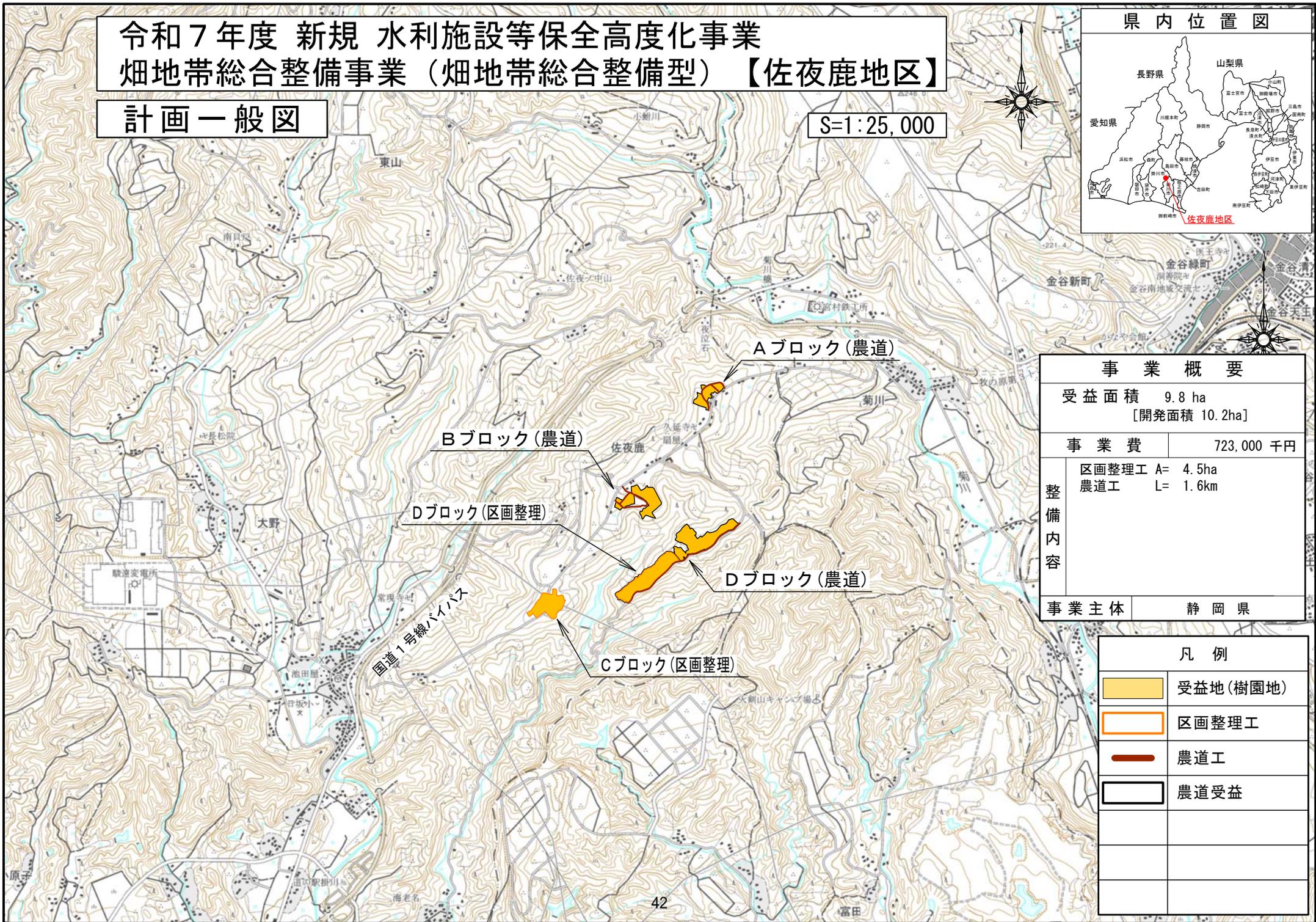
1. 計画一般図
2. 計画平面図
3. 土地利用計画図

令和7年度 新規 水利施設等保全高度化事業 畑地帯総合整備事業（畑地帯総合整備型）【佐夜鹿地区】

計画一般図

S=1:25,000

県内位置図



事業概要	
受益面積	9.8 ha [開発面積 10.2ha]
事業費	723,000 千円
整備内容	区画整理工 A= 4.5ha
	農道工 L= 1.6km
事業主体	静岡県

凡例	
	受益地（樹園地）
	区画整理工
	農道工
	農道受益

佐夜鹿地区 全体計画平面図

S=1:2,000



佐夜鹿Aブロック
受益面積 (ha)

受益区分	受益面積		参考	
	(畑面+法面)	外周面積	畑面積	(本地)
農道整備	0.95	-	-	-
区画整理	-	-	-	-
計	0.95	-	-	-

佐夜鹿Bブロック
受益面積 (ha)

受益区分	受益面積		参考	
	(畑面+法面)	外周面積	畑面積	(本地)
農道整備	2.02	-	-	-
区画整理	-	-	-	-
計	2.02	-	-	-

佐夜鹿Dブロック
受益面積 (ha)

受益区分	受益面積		参考	
	(畑面+法面)	外周面積	畑面積	(本地)
農道整備	2.70	-	-	-
区画整理	2.64	2.92	2.19	-
計	5.34	2.92	2.19	-

佐夜鹿Cブロック
受益面積 (ha)

受益区分	受益面積		参考	
	(畑面+法面)	外周面積	畑面積	(本地)
農道整備	-	-	-	-
区画整理	1.46	1.63	1.33	-
計	1.46	1.63	1.33	-

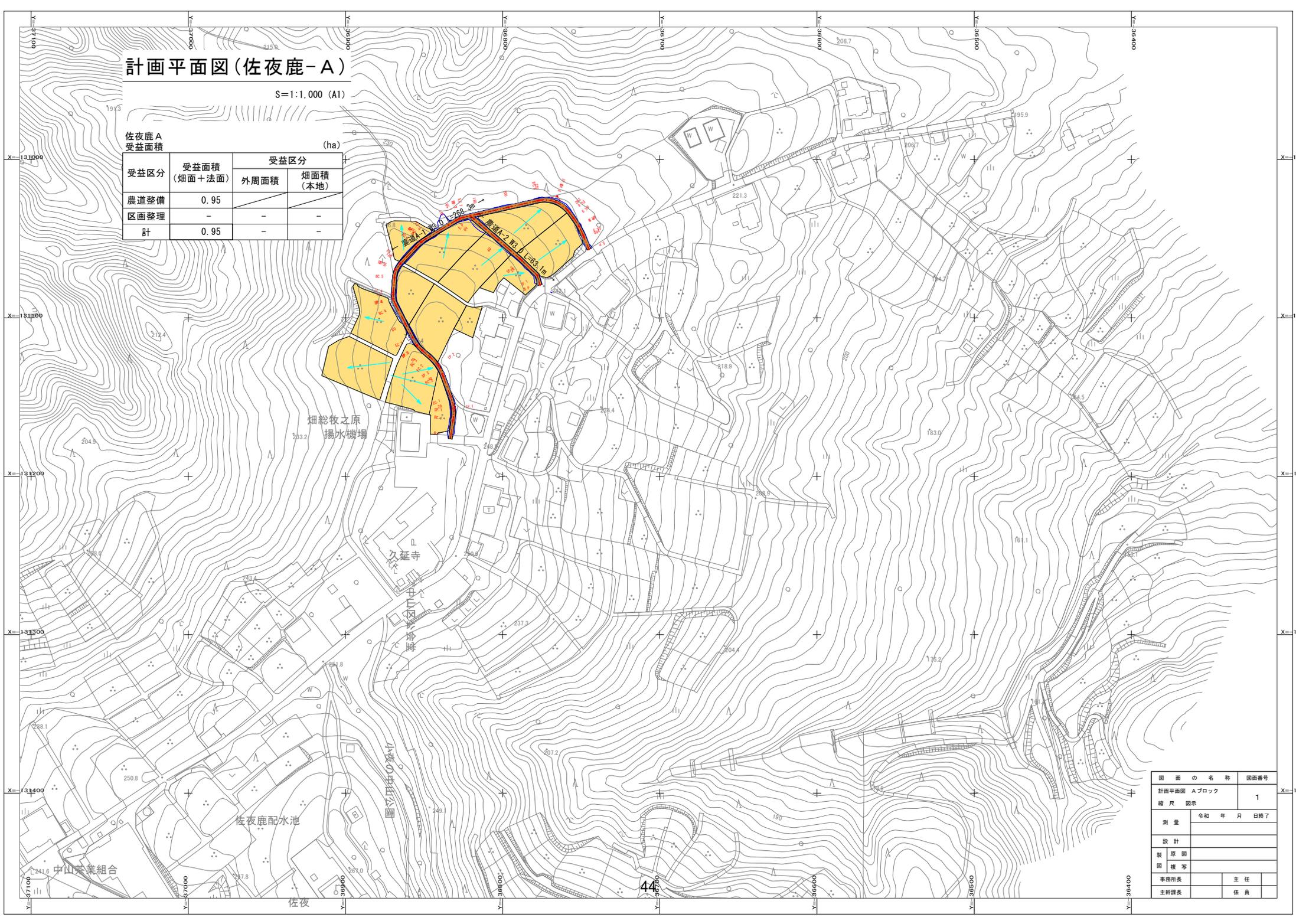
図面の名称	図面番号
計画年度	佐夜鹿地区全体
縮尺	表示
測量	令和 年 月 日終了
設計	
監査	
製図	
事務担当	主任
支所課長	係長

計画平面図(佐夜鹿-A)

S=1:1,000 (A1)

佐夜鹿A
受益面積 (ha)

受益区分	受益面積 (畑面+法面)	受益区分	
		外周面積	畑面積 (本地)
農道整備	0.95	-	-
区画整理	-	-	-
計	0.95	-	-



図面の名称	図面番号
計画平面図 Aブロック	1
縮尺 図示	
測量	令和 年月 日終了
設計	
製原図	
図様写	
事務所長	主任
主幹課長	係員

計画平面図(佐夜鹿-B)

S=1:1,000 (A1)

佐夜鹿B
受益面積 (ha)

受益区分	受益面積 (畑面+法面)	受益区分	
		外周面積	畑面積 (本地)
農道整備	2.02	-	-
区画整理	-	-	-
計	2.02	-	-



図面の名称	図面番号
計画平面図 Bブロック	2
縮尺	図示
測量	令和 年 月 日 終了
設計	
製原図	
図様写	
事務所長	主任
主幹課長	係員

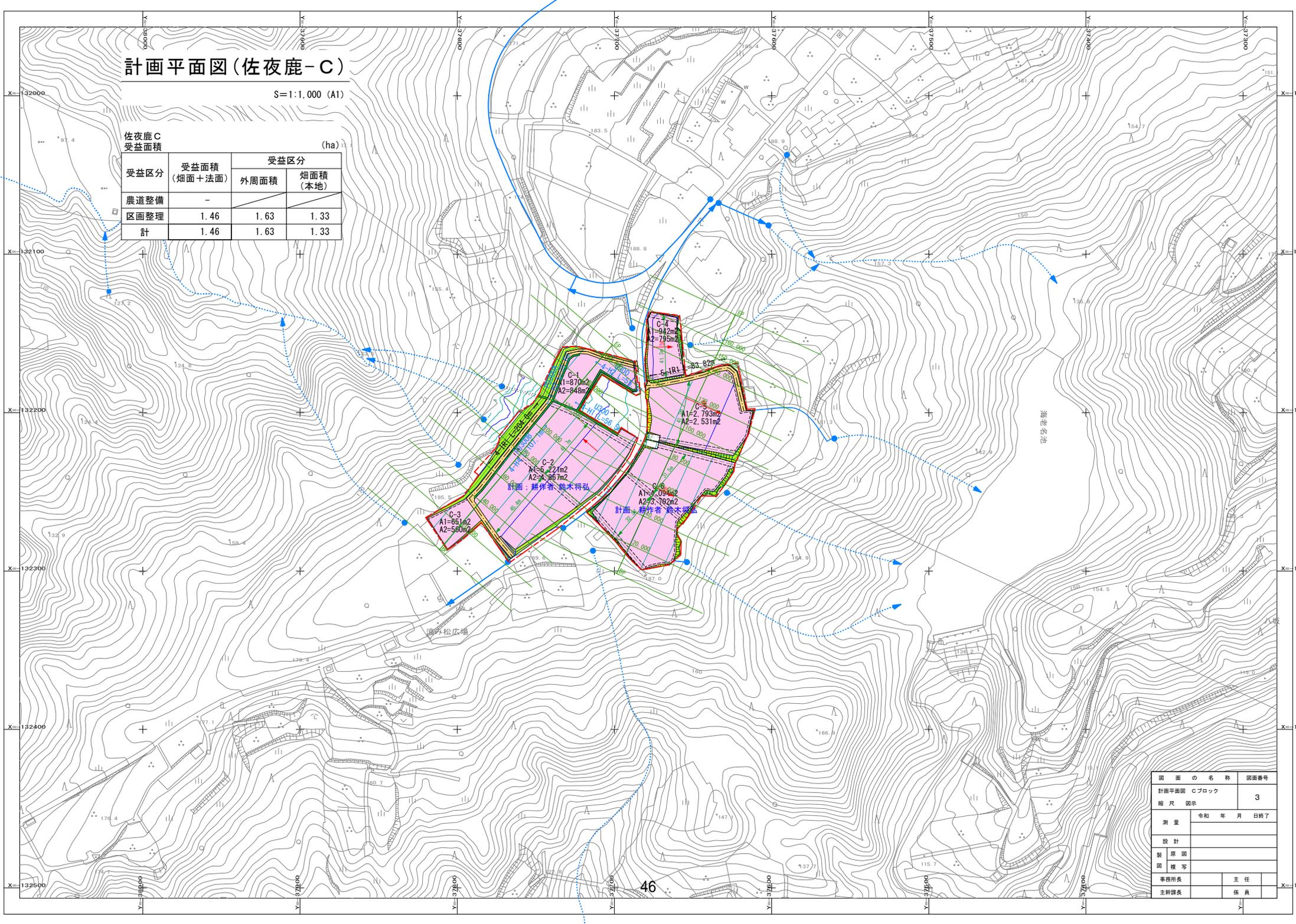
計画平面図(佐夜鹿-C)

S=1:1,000 (A1)

佐夜鹿C
受益面積

(ha)

受益区分	受益面積 (畑面+法面)	受益区分	
		外周面積	畑面積 (本地)
農道整備	-	-	-
区画整理	1.46	1.63	1.33
計	1.46	1.63	1.33



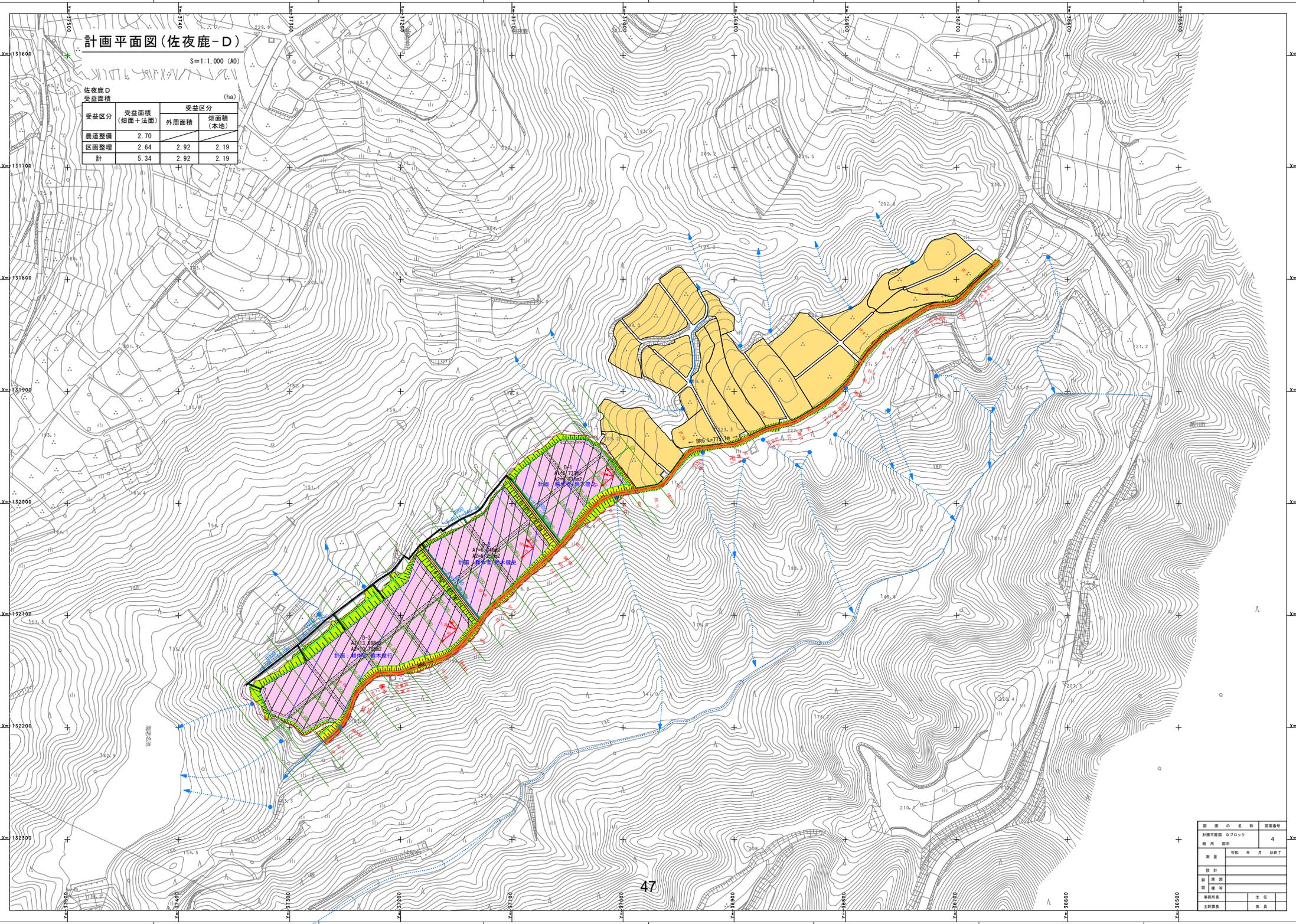
図面の名称	図面番号
計画平面図 Cブロック	3
縮尺 図示	
測量	令和 年月 日終了
設計	
製原図	
図様写	
事務所長	主任
主幹課長	係員

計画平面図(佐夜鹿-D)

S=1:1,000 (A0)

佐夜鹿D
受益面積 (ha)

受益区分	受益面積 (畑面+法面)	受益区分	
		外周面積	畑面積 (本地)
農道整備	2.70		
区画整理	2.64	2.92	2.19
計	5.34	2.92	2.19



図面の名称	図面番号
計画平面図 Dブロック	4
種別	図示
測量	令和 年月 日終了
設計	
検査	
製図	
管理部長	主任
支那部長	係長

令和7年度 新規 水利施設等保全高度化事業
畑地帯総合整備事業（畑地帯総合整備型）

佐夜鹿地区 土地利用計画図

1/25,000

A-2

記号

- トンネル
- 幅員11.0m以上の道路
- 幅員5.5m～11.0mの道路
- 幅員2.5m～5.5mの道路
- 幅員1.5m～2.5mの道路
- 幅員1.5m未満の道路
- 国道および路線番号
- 自動車通行困難の部分
- 建設中の道路
- 有料道路および料金徴収所
- 単線 駅標以上
- 国有鉄道
- 側線 地下駅
- トンネル
- 地下鉄および地下式鉄道
- 森林鉄道等
- 路面の鉄道
- 索道
- 国有鉄道 建設中または運行休止中
- 民営鉄道
- 橋および高架部

凡 例	
市 町 村 界	---
農業振興地域界	——
地 区 界	——
地 域 界	——
地区名・区域番号	A-1
田	■
畑	■
樹園地	■
探草放牧地	■
灌牧林地	■
農業用施設用地	■
開発予定地	■

凡 例

○ 受益範囲